

美しい倉敷の未来のために、みんなで協力しよう！

# 家庭ごみ減量への道！！

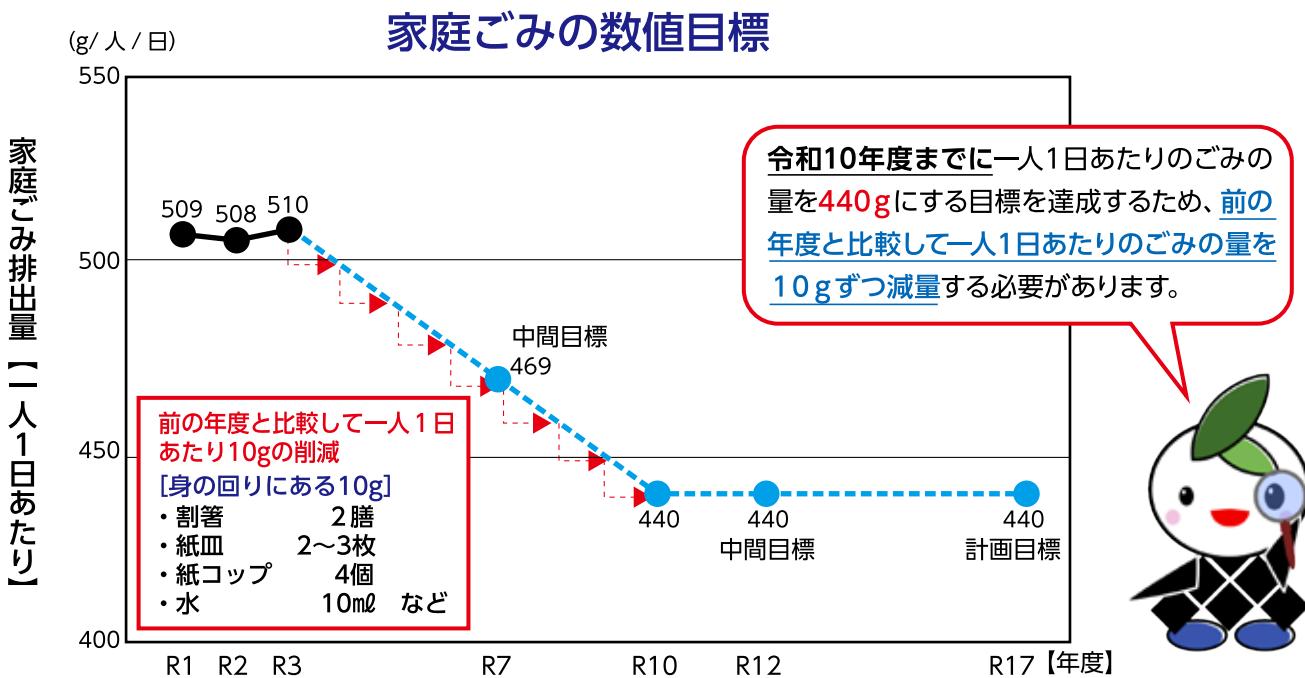


くらしき環境キャラクター  
くらいふ

## 家庭ごみ減量への道～目標～

倉敷市では、市民、事業者その他の関係者の連携・協働のもと、一丸となってみんなで3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生使用））を実践し、その中でも特に2R（リデュース、リユース）を優先・重視して推進することで、環境に配慮した持続可能な循環型社会が形成されているまちを目指しています。

（倉敷市一般廃棄物処理基本計画）



令和3年度の一人1日あたりのごみの量は510gとなっており、前年度から2g増加しました。「たかが1日あたり2g」ですが、市全体の家庭ごみの量は、1年間で約350tもの違いになります。

### 令和10年度までの達成目標

一人1日あたりのごみの量 **510g (現状) → 440g (目標)**

家庭ごみの減量は、市民のみなさまの協力が必要不可欠です。

市民全員が主役になって、

『さらなる「家庭ごみ」の減量』  
に向けて一緒に頑張りましょう!!

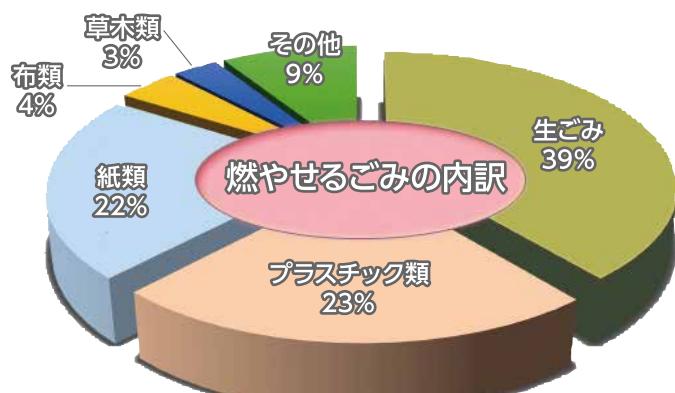


# 家庭ごみ減量への道～現状～

目標達成のために、まずは、「ごみの現状」を知ることが必要です！



[令和4年度清掃事業概要]



[令和2年度家庭ごみ組成分析調査]

倉敷市のごみの約6割が家庭から出るごみです。家庭ごみの内訳をみると

**燃やせるごみが86%**



**家庭ごみの量  
約9万7千トン**

(令和3年度)

**燃やせるごみ  
86%**

[令和4年度清掃事業概要]

燃やせるごみの内訳は、

**生ごみ 39%**  
**プラスチック類 23%**  
**紙類 22%**



生ごみだけでなく、紙類やプラスチック類に分類されるペットボトルなど、再生できる資源もいっぱい混じってるんだ!!  
適正に分別することで、燃やせるごみが減らせるんだよ!

## どうしてごみを減らさないといけないの？



ごみを焼却すると、地球温暖化を進行させる要因になります。



資源ごみをリサイクルせずに捨ててしまうと、大切な資源が無くなる恐れがあります。



たくさんのごみを処理するためには、とてもたくさんのお金がかかります。

このような問題が軽減されます

# 家庭ごみ減量への道～実践～

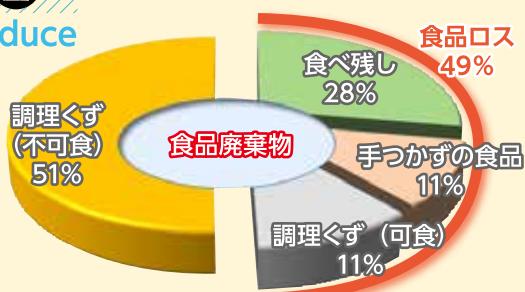


特に「リデュース・リユース」を実践して、ごみの減量に努めましょう！

### 実践②

Reduce

#### ● 食べ残し・買いすぎ・調理くずの減量



[令和2年度家庭ごみ組成分析調査]

食品廃棄物のうち、食べ残し、手つかずの食品(買いすぎ)、食べられる調理くずなど、いわゆる食品ロスに分類されるごみが49%を占めています。買いすぎに注意し、食べられる分だけ調理することで、ごみの量を減らすことができます。

#### ポイント！

- ・買いもの前の食材のチェック
- ・定期的な冷蔵庫の在庫管理
- ・食べきれる量の調理
- ・外食の際の注文の量と食べ残しの持ち帰り

※食品ロスの削減



### 実践①

Reduce

#### ● 水切り

生ごみの80%が水分と言われています。  
(環境省HP)  
水切りでごみの量を減らすことができます。

#### ポイント！



- ・水切りによる減量
- ・生ごみ処理容器などの利用による減量

※「倉敷市生ごみ処理容器購入費補助金制度の利用



ホームページで水切り効果の動画を公開しています。



コーヒータイムのごみ減量水切りにチャレンジ

### 実践③

Reduce  
Reuse

#### ● マイボトルの利用

#### ● 使い捨て食器を使用しない

外出するときに水筒などの「マイボトル」を持ち歩き、ペットボトルなどの飲料を必要以上に買わないようにしたり、バーベキューをするときに使い捨ての食器やフォーク、割り箸などの使用を控えることで、ごみの量を減らすことができます。

#### ポイント！



- ・「マイボトル」の持ち歩き
- ・普段使っている(再利用できる)食器を利用



お知らせ

## ごみ分別アプリ「さんあ～る」

ごみの分別を簡単に確認できたり、ごみ出しの日をお知らせして出し忘れを防いだりする、無料アプリ「さんあ～る」を配信しています。市からのお知らせを受け取ったり、ごみの持ち込み施設である環境センター等までのナビができたりと便利な機能がたくさんありますので、専用サイトからダウンロードしてご利用ください。

### 主な機能

ポップアップ通知

収集日カレンダー

持ち込み施設

分別辞典



各ストアから「さんあ～る」で検索しダウンロード

右記のQRコードからもダウンロードできます



Download on the  
App Store

ANDROID APP ON  
Google play

## 生ごみ処理容器購入費補助金交付制度

- 家庭の生ごみを処理する容器を設置する世帯に対して補助金を交付する制度です。
- 詳しくは一般廃棄物対策(426-3375)へお問い合わせください。

### 交付を受けることができる方

- 市内に住所を有し、かつ、居住している世帯主であること。
- 市内に容器を設置し、かつ、適切な管理ができること。
- たい肥化した生ごみを自家処理できること。
- 市税を完納していること。

### 交付対象となる容器及び補助額

- ※上限基数の補助を受けていても、5年経過すれば新たに申請できます。
- 生ごみ堆肥化容器
    - コンポスト容器（地上設置型）
    - ボカリ容器（地上設置型以外の型）購入金額の3分の2とし、1基につき上限5,000円（1世帯あたり2基まで）
  - 電気式生ごみ処理機 購入金額の2分の1とし、上限30,000円（1世帯あたり1基）

### 申請時に必要な書類など

- 領収書（購入日、あて名（世帯主）、名称、型式が記入されているもの）  
生ごみ処理機を購入したお店でもらってください。
- 印鑑（世帯主の認印）
- 補助金の振込先金融機関、口座名義、口座番号が確認できるもの

### 申請受付場所

- 倉敷市役所本庁2階
- 水島、児島、玉島支所

一般廃棄物対策課  
市民課環境衛生係

真備支所

庄、茶屋町支所

船穂支所

市民課環境係

市民係

市民税務係



お問い合わせ先

倉敷市一般廃棄物対策課 電話 086-426-3375